



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ

例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
 事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
 e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp



会長／竹村 利之 幹事／粕尾 正康 クラブ会報委員長／中野 欣哉
 SAA／松本 克幸 副 SAA／高井 亘

第1418回例会 2017年（平成29年）2月3日（金）
 第1419回例会 2017年（平成29年）2月10日（金）信大工学部にて例会

人類に奉仕するロータリー Rotary Serving Humanity

会長挨拶 池田修平副会長

本日は竹村会長、粕尾幹事お二人とも善光寺の豆まきに行かれていますので、私が代わりに挨拶をさせていただきます。ゲスト卓話の野村青年会議所理事長、ようこそ当クラブへ。歓迎致します。また今日から会員となります中島先生、入会有難うございます。彼は南会長エレクト、竹内弁護士、私ともども高校の同級生です。

本日は立て込んでいますので一言お話させていただきます。2月3日は節分です。暦の中で節分は年4回あります。立春、立夏、立秋、立冬の前日が季節を分ける日です。その中で立春の前の日が大晦日で立春が始まりだったようです。この日は疫病が来ないように悪い鬼を追い払う風習で豆まきをします。また、関西地方では恵方巻を食べる習わしがあって今では全国で行われるようになりました。

2月のお祝い おめでとうございます

<夫人誕生記念> 井上紀子さん 近藤智美さん
 小山優里さん 綿貫洋子さん 山本由美子さん
 <結婚記念会員> 布施慶典さん 伊藤宗正さん
 宮川礼二さん
 <会員誕生記念>
 宮原友昭さん
 村田弘志さん
 斎藤 泉さん



新会員ご挨拶 中島 勉さん



数年前までは、マラソンを楽しんでいましたが高齢者の仲間入りをしまして体力的に少しくつくなり休んでいます。聖路加病院の日野原先生が若くなるための秘訣は「いつも新しいことに何かチャレンジすることだ」とおっしゃっています。私もそんな気持ちで入会させて頂いたことを新たなチャレンジとして頑張りたいと思っています。

どうぞよろしくお願い致します。

幹事報告 高橋英司副幹事

- ・2月17日の例会は休会ですのでホテル国際での例会は、次回は2月24日です
- ・創立記念例会の際、カメラの不具合で写真が数枚しかとれていませんでした。お詫び致します。

10日の例会について 西沢プログラム委員長

駐車可能台数が20台になりました。駐車場に集合後、道路を挟んだ国際交流会館に行き工学部国際交流室長の辺見先生と奨学生4名の話をお聴きする予定です。

2 / 24 本日のプログラム

会員卓話 近藤哲哉さん
 「自己紹介」

2017～2018年度地区役員・委員への委嘱状伝達

地区諮問委員会日韓親善地区委員：綿貫隆夫 P G
青少年育成 P 危機管理副委員長：高井新太郎さん
社会奉仕副委員長：瀧澤 聡さん
インターアクト委員：清水 満さん



出席・ニコBOX報告 大橋東二郎例会運営委員

2/3 (会員53名) 出席29名前々回修正出席率89.58%

ゲスト 野村和正さん (2017年度青年会議所理事長)

- ・南 信行さん☆中島さん入会有難うございます。
- ・大橋東二郎さん☆中島先生宜しくお願ひします。
- ☆インフルエンザ流行ってます。ご注意下さい。

・合計 7,000円 ・スヌーピー 3,190円
・累計 468,532円

会則検討特別委員会について 南クラブ奉仕委員長

2月10日開催。主旨と経過について：昨年4月ロータリーの方針を見直す規定審議会が開催さる。そこでクラブ運営に関し各クラブに大幅な柔軟性を認めるという決定がなされた。それは会員数の減少や平均年齢の高齢化という問題に直面する国や地域が非常に多くなり、これまで15年間にわたりクラブ運営に革新性を取り入れた治験的プログラムを少しずつ実施した結果、クラブが決定できる柔軟性が多ければ多いほど活気が生まれ成長するという傾向があることがわかってきたからです。以上のことから2016年規定審議会においてクラブの決定に委ねる19項目の制定案が採択されました。重要な項目の内、二つほど申し上げますと
一つ目：現在は毎週1回細則に定められた日時間に定期的な会合を開かなければならないという例会規定が、月2回以上であれば良いとなり例会頻度、出席に関する規定を細則で定めることが出来る。
二つ目：会員身分の資格要件の簡素化。善良で高潔性リーダーシップを持ち良い評判を受け奉仕の意欲のある成人とする。その他従来の上限と職業人という条件が削除され職業分類は参考程度になりました。今回の会則検討は、当クラブにおいても10年後20年後の為に今何を選択し行動すべきかを決断しなければならないということです。

ゲスト卓話 野村和正さん

「長野青年会議所2017年度活動方針」



長野青年会議所は1953年に創立され、修練・奉仕・友情を3信条として、人づくり、まちづくりを通じて、長野市をより良くしていくこと、また多くの経験から20歳～40歳までの青年の成長を目的として活動を行なっています。

2017年はスローガンを、「夢」無限大～希望あふれる未来に向けて～とさせていただきました。私たちは誰もが一人ひとりにそれぞれの希望があると思います。こうなりたい、かくありたいという自分のことのみならず、例えば自分の子どもにはこうなって欲しい、そのためにどのような環境が望ましいのか等、様々な夢や希望が存在します。この多くの夢に対して、一人ひとりが実現させる活動を一步踏み出せば、社会全体が一步進むことに繋がります。ただ、実際はその夢の実現に向けた活動とはどうしたらよいか、一步を踏み出せないのが現状ではないでしょうか。

この夢の実現に向けた活動を行なうために、6室14委員会を設けました。恒例となっている冬の長野灯明まつり、夏の長野びんずるを始め、多くの事業を予定しております。9月には長野コンファレンス(仮称)と題して、教育、経済、まちづくりなどのセミナー・フォーラムを開催し、夢の実現に向けて行動するきっかけや気づきを創出するイベントを企画しています。皆様にも足を運んでいただければ幸いです。

青年会議所はその名の通り青年の集まりであり、社会的には未熟な人間の集まりではあります。まだまだ学ぶべきことが多くある年代です。しかしながら、10年後、地域を牽引していけるように、自分の会社の中核として活躍ができるようになることを考えています。同年代の仲間とともに切磋琢磨し、将来の会社、家族、そして地域をより良くしていけるよう青年会議所活動に慢心していきたいと思っています。皆様からのご支援ご指導を賜りますよう、なにとぞよろしくお願ひいたします。

例会案内

3月3日 ゲスト卓話 樋口敦子さん
(蓮香寺住職)

「海外留学生への支援～私たちの活動」

第1419回 信大工学部にて例会

2017年2月10日(金) 会員20名 ヨンジャン サントスさん 次年度米山奨学生 4名

『米山奨学生との交流例会』



本日は米山奨学生のヨンジャン・サントス君の提案で、信大工学部にて他の4名の米山奨学生候補と共に、ネパール料理を頂きながら交流例会を行います。今回の信州大学工学部で行うこのような交流例会は、西クラブとしても初めてのケースで、とても楽しみにしております。

もともとロータリーは国際理解と、親善に寄与することを目的として、米山奨学生を育成することを始めたのですから、このような催しはロータリーの理念にかなったものと言えると思います。

私も4年程前になりますが、信州大学機械学科に在籍していた中国出身の奨学生のカウンセラーを務めました。現在は富士電機三重本社に勤めています。在籍中も大変な努力家で、真面目に勉強していたことが思い出されます。今もって私の家内と折に触れて便りを交わし交流しております。それは大変良い事だと思っております。これも偏に米山奨学会があったからでしょう。それでは今日の交流会を宜しくお願い致します。時間の許す限りお楽しみ下さい。



おもてなしの心
で作ってくれた
ネパール料理



豆のスープとナン風のおせんべい
みたいなものとデザート2種類



サントス君



辺見先生からご挨拶

「いつもお世話になっております。本日今さっき4月からの4名の米山奨学生決定通知が届きました」

パワーポイントを使って
わかりやすく自己紹介

4月からの米山奨学生

出身地のこと、研究テーマ、
課外活動などを発表

イグムホさん (韓国)

機械工学科 3年

韓国と日本の、トップについて・国民の義務・人口についての違いと、韓国の豆知識を話してくれました。礼儀正しい食べ方は器をテーブル上に置いたまま食べることだそうです。



ムハマド・イリヤスさん

(マレーシア)

研究テーマ「静電容量型ジャークセンサー開発」

マレーシアは日本人が住みたい国10年連続世界No.1とのことでお国の紹介と家族の話をしてくださいました。なんと家族全員集まると50人にもなるそうです。



韓偉さん (中国)

「光熱料電池について研究」

故郷の泰安市の紹介をしてくださいました。世界自然文化遺産の泰山があり、四季がはっきりしていてなんと夏の最高気温は約38℃冬の最低気温は-18℃だそうです。



ケルビン ライ ションオンさん

(マレーシア) 電子工学科2年

イリヤスさんとは同じマレーシアでも中国系とのこと。マレーシアの日本語学校に2年通いそれから長野高専に入り当大学へ。課外活動を通して経験を豊富にし多くの人たちと触れ合っていきたいとのこと。



『報告』

本日の例会は、サントス君が感謝をこめて企画提案してくれたもので信州大学工学部にて行いました。竹村会長挨拶を始めに、信州大学辺見国際交流室長の歓迎の言葉をいただいた後、サントス君や本日、米山奨学生採用決定通知がもたらされたばかりの4名と3月に卒業する2名の在校生も交えての例会でした。

会食中に、4人の奨学生から自己紹介を兼ね自身の研究内容の発表があり、我々の想像を超える高度な研究に頼もしさを感じ、将来自国に日本の技術を持ち帰り、国の発展に力を注ぎたい！との、とても心強い決意に感銘を受けました。メニューのネパール料理は学生さんが皆で力を合わせて作ってくれたもので、少し辛めで、ネパール独特の味もしましたが、心のこもったおもてなしに、会員一同存分に堪能させていただきました。

「サントス君、他奨学生の皆さん、ありがとうございます！」綿貫さんのお礼の言葉にて例会は閉会となりました。その後、有志にてアクアイノベーションセンターの見学に移りました。

普段とは違った例会に、出席者からは「こういう例会をもっと多くしてもいいんじゃないか」とのご意見をいただき、ふまえて今後の例会の設営に反映して行きたいと思います。

プログラム委員長 西沢 徹



辺見国際交流室長



例会風景



皆さんようこそ！！
召し上がってください



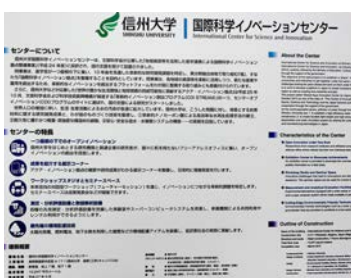
本日の仲間の紹介



綿貫さんより謝辞



いつもとは違うアングルで
皆そろって記念撮影



H27年3月完成
アクア・イノベーションセンター概略



自由参加でアクア・イノベーションセンター見学